

畜産ネットワーク ちば

2023年1月20日
第56号

発行所 公益社団法人千葉県畜産協会
〒260-0021
千葉市中央区新宿1-2-3
K&T千葉ビル3階
発行人 森 英介

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。
平素より、千葉県畜産協会の事業の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は国際情勢の激変より畜産業界が大きく影響を受けた年となりました。

世界的にコロナ禍から経済回復する中、飼料の急激な需要増や生産地の干ばつに加えロシアのウクライナ侵攻や円安などにより、飼料価格が異常に高騰し畜産経営に大きな打撃となりました。

まさに、畜産業界にとって苦難の年だったと思います。

養鶏業界では、年頭から大規模農場での高病原性鳥インフルエンザ発生が続き、4月には終息しましたが、昨年末から全国的に猛威をふるっており、県内養鶏農家は大きな影響を受けることとなりました。

酪農においては、コロナ禍による消費低迷と増産による需給緩和により生乳廃棄の危機を何度も迎え、飼料などの生産資材の高騰により酪農経営はかつてないほど厳しくなっています。

養豚では、全国的に豚熱ワクチンを接種した農場でも、ワクチンブレイクによる豚熱の発生があり、ワクチンの打ち手不足は、家畜衛生に係る経費の増大とともに農場経営の課題となっています。

幸いにも、来年度から、農場でも条件付きで生産者がワクチンを接種できるようになったことは、生産者の熱心な要請活動の成果であり、ご協力に感謝いたします。

飼料などの「生産資材の高騰」は「豚熱の発生」とともに畜産経営の死活問題となることから、今後とも皆様のご協力を得て農政への働きかけを続けていくつもりです。

肉牛においては、25年ぶりに「全国和牛能力共進会」へ参加し、千葉県の存在感を示す画期的な成果をあげられました。

令和2年から長期間にわたり業界一丸となって準備・参加した活動経験は、業界にとって飼養技術向上のみならず人材育成の面で大きな財産となったと考えます。

参加して下さった生産者や安房拓心高校の皆様、関係者に皆様、ほんとうにご苦労様でした。

さて、本年は千葉県誕生150周年となる節目の年であり、各地で記念行事などが開催されます。

これを機会に当協会では、生産資材の高騰や感染症の対策などに対応しながら、県産畜産物全体のブランド力の向上を図っていきますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

とくに本年は課題が多い中、農家の視点に立ち、協会一丸となって業務に取り組んでまいり所存です。

どうか、令和5年が皆様方にとりまして、輝かしい飛躍の年となりますよう、心から御祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



公益社団法人千葉県畜産協会
会長 森 英介

第60回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ

千葉県農林水産技術会議畜産部会主催の試験研究成果発表会が3年ぶりに会場開催されます。参加は無料で、事前の申し込みも必要ありません。開催日時、場所、課題名等は下記のとおりです。なお、養鶏部門の会場開催につきましては、今年度より、鳥インフルエンザ流行期前となり、令和4年9月28日に終了しております。

また、令和5年2月下旬から1ヵ月間、「千葉県公式セミナーチャンネル」にて動画配信も行います。どなたでも視聴が可能ですのでぜひご覧ください。（千葉県畜産総合研究センター）

<酪農・肉牛部門>

日時：令和5年2月3日（金） 13時00分～14時30分

場所：さんふの森文化ホール（さんふの森公園内）

山武市埴谷1904-5（TEL0475-80-9700）

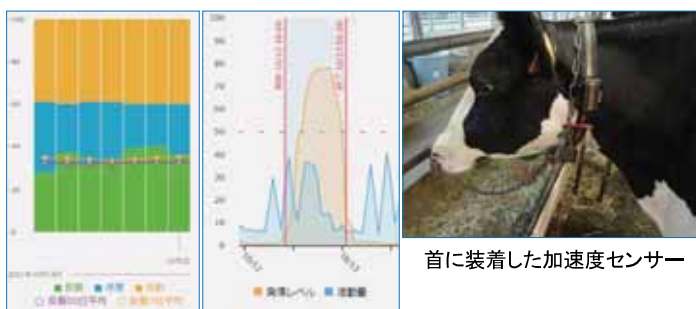
○車をご利用の場合 千葉東金道路 山武成東ICから4.5km

○電車をご利用の場合 JR総武本線日向駅で下車 徒歩約30分

◆ICTを活用した繋ぎ飼い牛舎での繁殖管理技術の実証（畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所 齋藤 孝太郎）

牛の活動量から発情を検知するファームノートを繋ぎ飼い牛舎の搾乳牛に装着したところ、人手による発情発見率と比べ約28%高く、労力の低減と空胎日数の削減が可能である。

左：行動分類グラフ、右：発情グラフ



◆黒毛和種去勢牛のビタミンAコントロールレベルの検討（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 三根 琴美）



黒毛和種去勢牛において、血中ビタミンA濃度の制限値を60～80IU/dlに引き上げると、肥育中期での日増体量が増加する傾向が見られた。

なお、枝肉成績については維持された。

←試験牛ロース芯の写真

◆極短穂茎葉型イネWCS用品種における生産現場での簡易的水分測定法の検討および刈高の違いがイネ水分含量に及ぼす影響（畜産総合研究センター 企画環境研究室 山崎 藍子）

極短穂茎葉型イネWCS用2品種において、電子レンジ法が簡易的水分測定法となる可能性が示唆された。また、刈高5～20cmでは水分含量に大きな差は見られなかった。



たちあやか：出穂期

たちあやか：黄熟期

※引き続き同会場において、14時45分より、県主催で、和牛の肥育技術についての意見交換が開催されます。和牛の肥育技術について、全共出品の報告と調査結果の紹介とともに、関係者の皆様との意見交換を実施します。多くの方の御参加をお待ちしております。

< 養豚部門 >

日時：令和5年2月2日（木） 10時30分～12時

場所：さんふの森文化ホール（さんふの森公園内）

山武市埴谷1904-5（TEL0475-80-9700）

○車をご利用の場合 千葉東金道路 山武成東ICから4.5km

○電車をご利用の場合 JR総武本線日向駅で下車 徒歩約30分

◆豚体重推定装置を活用した豚体重測定の省力化実証試験

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 萩原 妙子）

豚体重推定装置により、肉豚の出荷体重測定の省力化が可能であり、推定値に簡易な補正を加えることにより、各ステージでの体重推定に活用できる可能性も示唆された。

豚体重推定装置使用の様子→



◆豚熱ワクチンについて※動画配信は実施しません（中央家畜保健衛生所 細菌ウイルス課 三浦 良彰）

豚熱ワクチン接種開始から3年間中和抗体の調査を行った。その結果について、文献等の情報と共に中和抗体価の推移と接種適期の検討を中心に報告する。

※引き続き同会場において、13時より千葉県畜産協会主催の「千葉県養豚大会」が開催されます。

▲ご来場にあたって注意していただきたい事

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、以下に該当する場合には入場制限を実施することになりますので、御留意ください。

- ・発熱（体温37.5度以上）、息苦しさ・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方
- ・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した方

※入場時の検温に御協力ください。

※御来場の際には、マスクの着用、社会的距離の確保、咳エチケットに御協力ください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催を中止する場合があります。

●動画配信について

令和5年2月下旬から1ヵ月間YouTube「千葉県公式セミナーチャンネル」にて発表内容を動画配信いたします。（養豚の部の中央家畜保健衛生所の演題を除く）

どなたでも視聴が可能ですので是非ご覧ください。また、資料をご希望の方は畜産総合研究センターまでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

なお、会場開催を終了した養鶏部門についても動画配信します。演題は以下のとおりです。

< 養鶏部門 >

◆採卵鶏におけるアニマルウェルフェアに配慮したケージシステム利用の検証

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 小形 次人）



白玉卵鶏と赤玉卵鶏で造作アニマルウェルフェア対応ケージの構造について予備試験を行ったところ、産卵性などから改善すべき点を見つけたので紹介する。

←造作アニマルウェルフェア対応ケージのネスト部分

（次頁に続く）

◆採卵鶏主要銘柄長期飼育比較調査 (畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 関野 友利華)

採卵鶏の8銘柄を700日齢まで飼育したところ、後期産卵率は低下するものの、2銘柄において産卵持続性が優れていた。このうち1銘柄は規格別鶏卵生産割合についても優れていた。

【お問い合わせ先】

千葉県畜産総合研究センター 電話：043-445-4511 FAX：043-445-5447

千葉県農林水産部畜産課 電話：043-223-2939 FAX：043-222-3098

発表予定時刻及び動画配信の情報等については畜産総合研究センターホームページ

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/>) をご覧ください。

令和4年度千葉県急性悪性家畜伝染病防疫活動訓練の開催

県内で高病原性鳥インフルエンザや豚熱などの急性悪性家畜伝染病が発生した際、迅速に防疫措置を行うために、県内畜産農場で鳥インフルエンザ及び豚熱が発生したことを想定し、今回は鳥インフルエンザの防疫訓練を実施しました。(総務・企画部 武田)

【防疫訓練概要】

実施日： 令和4年10月27日(木) 10:30~15:30

場 所： 山武市農村環境改善センター

参加者： 県関係機関、市町村、関係団体等 計147名

演習内容：

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前に申し込みのあったこれまで防疫訓練に参加したことがない方を主な対象とし、1班~4班に分け各班(A・B)の計8つに分けて鳥インフルエンザの防疫活動訓練を座学と農場作業交互に実施しました。

(1) 防疫作業説明

ア 令和3年度本県での防疫対応について

イ 防疫措置の流れについて

ウ 養豚場における殺処分(動画)

エ 防疫服等着脱方法

(2) 防疫作業実地訓練

ア 作業準備：受付・資材配布・健康管理

イ 防護具等の着脱

ウ 養鶏場における殺処分・消毒



屋内訓練：座学



屋外訓練：実践



農場訓練：補鳥の実践



農場訓練：補鳥及びペールへの投入



農場訓練：作業終了後の消毒(説明)

瞳は未来を見つめてる。



動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

畜産関係施設リース（通常リース）のご案内

通常リースのほか、国等の補助事業による補助付リースも実施（補助残の価額で貸付け）しております。

（公財）畜産近代化リース協会のリース事業（通常リース）の特徴・仕組み

◎経営資金が有効に使えます

機械の導入時に多額の購入資金を必要としないので、資金を有効に生かすことができます。

◎導入する機械施設、購入業者が選べます

リース物件は、農家が自由に選定でき、購入価額も業者と交渉して決めていただきます。

◎リース物件は、リース期間終了後は自分のものになります

最後に支払う譲渡価額は、購入価格の10%相当額又はゼロ（リース料返済額の平準化）のいずれかを選択出来ます。

◎リース期間中は、偶発的事故の損害が補償されます

リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入されるので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されます。

◎農家には農業協同組合等を通じてリースされます

リース物件は、農家が選んだ業者から当協会が購入し、農業協同組合等にリースします。農家は、この農業協同組合等から再リースされます。

◎特認貸付けもできます

リース協会の理事長が特に必要として認めるときは、特認でリースすることができます。本措置を利用して、成分分析機器などもリース可能です。

◎リース期間の短縮・延長ができます

農家の要望によって、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付けにおいて、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

◎中古機械もリースします

一定の要件を満たすものは、中古機械（機械施設の種類及び耐用年数の残存期間は問いません。）もリースの対象となります。

◎信用保険にも加入（任意）できます

当協会から畜産機械施設のリースを受けている農家の方が、いろいろな事情で経営が破たんし、リース料を納入できなくなって保険事故と認定された場合に、保険会社が代わりに保険金として支払う保険制度です。

◎随時、迅速に貸付けします

当協会のリース申請は、随時、受け付けており、貸付契約も迅速な処理で、農家が必要な時に早急な機械施設の整備が可能です。

詳しいことをお知りになりたい方は、（公社）千葉県畜産協会、最寄りの農業協同組合
又は（公財）畜産近代化リース協会までご連絡ください。

（公財）畜産近代化リース協会

TEL:03-3584-0899 FAX:03-3584-0758

（公社）千葉県畜産協会 事業部 担当：榎屋

TEL:043-242-5417 FAX:043-238-1255

千葉県畜産フェア 4年ぶりに対面にて開催！

2022年11月3日（木・祝）・4日（金）・5日（土）の3日間、三井アウトレットパーク木更津のピアストリート広場において、千葉県畜産フェアが千葉県の後援、関係団体・出展団体等の協力、また、多数の団体からの協賛をいただき盛大に開催することができました。

開会式においては、千葉県畜産協会 森会長、千葉県農林水産部 越川生産流通戦略担当部長が出席され、出展者に激励の言葉をいただきました。

3日間とも好天に恵まれ、会場には非常に多くの来場者に訪れていただきました。

会場は初めて開催する場所であり準備等に手間取る場面もありましたが、『千葉の畜産を「食べよう」「話そう」「知ろう』をテーマに農畜産物の販売や大抽選会などを実施し、千葉県畜産のPR、県産畜産物や県産食品の消費拡大及び食育等の推進に努めることができました。

＜畜産フェア出展団体一覧＞

千葉県農林水産部畜産課

（出展日：11/5）



- ・ 県PR、畜産の紹介、畜産クイズ、堆肥展示、堆肥ネットワークの紹介
- ・ 畜産クイズ、アンケート など

房総ポーク販売推進協議会

（出展日：11/3）



- ・ フランクフルトの販売

千葉酪農農業協同組合/千葉県牛乳普及協会

（出展日：11/5）



- ・ 牛乳の試飲

千葉県卵業協会

（出展日：11/3）



- ・ こだわり卵、卵焼き等の販売
- ・ 卵パック詰め体験 など

千葉県食肉公社/旭市観光物産協会

（出展日：全日）



- ・ 旭市産ピッグレザー加工品等の販売
- ・ レザークラフト体験教室（高野縫製）

せんば牛グループ

（出展日：全日）



- ・ 牛焼肉、ジャーキー、8029カレー（レトルト品）等の販売
- ・ ウシ柄風船無料配布 など

千葉県養蜂協会

(出展日：全日)



・国産はちみつ販売（ひふみ養蜂園）

NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター

(出展日：全日)



・ HACCPパネル展示、アンケート
・ 畜産なんでも相談
・ 千葉県畜産物の販売（チーズ・卵など）

ナイスポークチバ推進協議会

(出展日：全日)



・ 県産豚肉の消費拡大・養豚のPR（展示）、アンケート

小六茶屋（キッチンカー）

(出展日：全日)



・ チバザビーフ（カルビ丼等）の販売
・ チバザポーク（チャーシュー丼等）の販売

千葉県畜産物消費拡大推進協議会

(出展日：11/4、11/5)



・ 千葉県畜産物の販売（卵、豚焼肉（房総ポーク、日の出ポーク））

千葉県畜産協会

(出展日：全日)



・ 大抽選会（3日間 計2,500本）
・ 畜産フェア内での買い上げ、アンケートの回答などで抽選券を配布

畜産フェアにつきましては、今後も継続して実施してまいりますので、引き続き関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。（経営・環境課 小倉）

(公社) 中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

がんばる! 畜産! 6

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！
配信中の内容：国産原料100%の飼料で黒毛和牛を肥育する農家に密着！／シリーズ 令和の畜産危機にさせないために／放牧で飼料代・燃料代を抑えた酪農経営／他



◀スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



(公社) 中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）

本制度はTPP11の発行により法制化され実施されています。肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額分の9割が交付されます。肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に加入して経営の安定を図りましょう。（総務・企画部 武田）

◆ 令和4年度の登録肉用牛1頭当たりの負担金単価

令和4年度の登録肉用牛1頭当たりの負担金単価は下記のとおりです。

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種
負担金単価	14,000 円/頭	19,000 円/頭	19,000 円/頭

注：肉専用種においては、千葉県の負担金単価。（交雑種及び乳用種は全国一律）

◆ 交付金の交付状況

令和4年度第2四半期（令和4年7～9月）において、下記のとおり交付されております。

（単位：円/頭）

区分		標準的販売価格 (A)	標準的生産費 (B)	差額 (C) = (A) - (B)	交付金単価 (D) = (C) × 0.9
令和4年7月	肉専用種	1,233,772	1,198,930	34,842	—
	交雑種	725,711	763,670	△37,959	34,163.1
	乳用種	470,022	512,657	△42,635	38,371.5
令和4年8月	肉専用種	1,130,196	1,202,297	△72,101	64,890.9
	交雑種	697,658	745,726	△48,068	43,261.2
	乳用種	469,295	518,687	△49,392	44,452.8
令和4年9月	肉専用種	1,171,636	1,206,032	△34,396	30,956.4
	交雑種	704,291	728,244	△23,953	21,557.7
	乳用種	471,089	516,043	△44,954	40,458.6

注：交付金は1円単位で交付となります。

◎ 牛マルキン制度では繁殖雌牛や種雄牛は対象となりませんのでご注意ください！

牛マルキン制度は、肉用牛経営の安定を図る制度です。

このため、肥育以外の目的に仕向けられた牛（繁殖雌牛や種雄牛）は交付金の交付対象となりません。（一部の一産取り肥育等は除く。）

繁殖雌牛や種雄牛を誤って申し込んだことが分かった場合や、申込の後に繁殖に仕向けた場合は、速やかに本会に報告の上、「異動報告書（または削除依頼書）」を提出してください。

なお、すでに納付された生産者積立金は返金できませんが、業務対象年間終了後の基金の残額の返還の対象にはなりません。



わたしたち森久保薬品は
人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 森久保薬品株式会社
http://www.morikubo.co.jp



肉用子牛生産者補給金制度（第7業務対象年間）

本制度は肉用子牛の価格が低落した場合に、生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図ることを目的としておりますので、加入を希望する方は事務局までお問い合わせください。

また、**契約者死亡**、経営中止、経営移譲、**個人から法人への移行**等、現在の契約に変更が生じた場合は、速やかに事務委託先を通じて報告をお願いいたします。（総務・企画部 武田）

◆ 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

（単位：円/頭）

区分		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合理化目標価格		429,000	395,000	253,000	110,000	216,000
4年度第2四半期	平均売買価格	605,400	536,800	—	149,500	275,400
	補給金単価	—	—	—	14,500	—

※その他の肉専用種については、令和2年度から算定期間を1年（4月～3月）としている。

◆ 生産者積立金・負担金

（単位：円/頭）

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
生産者積立金	1,600	6,000	18,800	6,800	3,200
負担内訳（割合）					
国（機構）（1/2）	800	3,000	9,400	3,400	1,600
県（1/4）	400	1,500	4,700	1,700	800
生産者（1/4）	400	1,500	4,700	1,700	800

◆ 発動状況

令和4年度第2四半期（令和4年7～9月）は乳用種において平均売買価格が補償基準価格を下回ったため、発動がありました。

◆ その他

令和4年度は個人を中心に現地調査を行いますので、ご準備・ご協力をお願いいたします。（新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言等が発令された場合は、中止又は延期することがあります。）

酪農家・肉用牛農家の皆様へ

牛トレーサビリティ制度 あなたの牛は大丈夫？

牛トレーサビリティ制度は、色々な場面で活用されています。
牛の出生や異動の届出は、**速やか**、かつ**正確**に行いましょう。

牛トレーサビリティ制度に関するお問い合わせは…

- ・ 関東農政局 消費・安全部 水産安全管理課 TEL：048-600-0600
- ・ 関東農政局 千葉支局 牛トレーサビリティ110番 TEL：043-380-0778

優良肉用子牛生産推進緊急対策事業

肉用子牛の価格が短期間で大幅に下落し、生産者の経営環境が急激に悪化しており、生産者の意欲低下により肉用子牛生産基盤の弱体化が懸念され、年内に経営改善に取り組む肉用子牛生産者や産地強化に取り組む和子牛生産者を臨時的かつ緊急的に支援するため、6月から12月までの期間緊急対策事業を実施します！（総務・企画部 武田）

1. 経営改善の取組に対する奨励金

肉用子牛の品種区分毎の平均価格（月別）が、発動基準（表1）を下回った場合に、年内に経営改善のための取組メニュー（表2）のうち3つ以上行う生産者に対して、販売頭数に応じた奨励金を交付します。

（表1）

品種区分	発動基準 A （1万円／頭）	発動基準 B （3万円／頭）
黒毛和種	60万円	57万円
褐毛和種	55万円	53万円
その他の肉専用種	35万円	34万円
交雑種	30万円	29万円
乳用種	18万円	17万円

注1：発動基準は消費税込価格

注2：黒毛和種は、ブロック別（北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄）の4ブロックの平均価格で発動を判断

注3：褐毛和種、その他の肉専用種、交雑種、乳用種は全国の平均価格で発動を判断

（表2）

経営分析	子牛の疾病の防止	飼料効率の改善	駆虫・防虫対策
寒冷対策	暑熱対策	牛体管理の徹底	添加物による栄養補助

2. 和子牛の産地強化に資する前向きな取組に対する奨励金（加算）【拡充】

「和子牛産地強化計画」を作成した地域において、産地強化に資する前向きな取組メニュー（表3）のうち1つ以上行う生産者に対して、1の奨励金が発動する際、1万円／頭を加えて交付します。

（表3）

発情発見機・分娩監視装置の活用（機器の購入、リース）
早期出荷に向けた地域内一貫生産（地域内一貫生産グループへの参画）
一年一産に向けた高度な栄養管理（代謝プロフィアルの実施）
疾病防止のための適切なワクチン接種（母牛及び子牛のワクチン接種）
哺乳期の栄養状態を強化する人工哺乳（代用乳の活用）
遺伝的多様性に配慮した交配（近交係数を考慮した人工授精）
高度な飼養衛生管理の実践（GAPや農場段階でのHACCPの実施等）

※千葉県畜産協会が定める取組実績報告書の提出が必要です。

<対象となる子牛>

肉用子牛生産者補給金制度に登録済で、令和4年9月～12月に販売した子牛が対象。

（自家保留・本人取りした子牛は対象外）

<発動状況>

・全国平均価格等（令和4年8月分）

（単位：円／頭）

品種区分	全国平均価格	奨励金の額	発動基準価格 A 奨励金単価 1万円／頭	発動基準価格 B 奨励金単価 3万円／頭
黒毛和牛	628,901	—	600,000	570,000
褐毛和種	561,972	—	550,000	530,000
その他の肉専用種	—	—	350,000	340,000
乳用種	141,232	30,000	180,000	170,000
交雑種	300,088	—	300,000	290,000

注1：その他の肉専用種については、令和4年6～10月までの販売データを用いて全国平均価格を算出します。

注2：価格は消費税込み

・全国平均価格等（令和4年9月分）

（単位：円／頭）

品種・ブロック名		平均価格	奨励金の額	発動基準価格 A 奨励金単価 1万円／頭	発動基準価格 B 奨励金単価 3万円／頭
黒毛和種	北海道	694,866	—	600,000	570,000
	東北	619,404	—		
	本州関東以西・四国	635,712	—		
	九州・沖縄	573,721	10,000（※）		
褐毛和種		533,835	10,000（※）	550,000	530,000
その他の肉専用種		—	—	350,000	340,000
乳用種		134,723	30,000	180,000	170,000
交雑種		305,624	—	300,000	290,000

※産地強化に資する前向きな取組メニューを行う生産者には、さらに1万円／頭を追加で交付

注1：黒毛和種については、ブロック別の平均価格、その他の品種については全国の平均価格を算出しています。

注2：その他の肉専用種については、令和4年6月～10月までの販売データを用いて全国平均価格を算出します。

注3：価格は消費税込み

・全国平均価格等（令和4年10月分）

（単位：円／頭）

品種・ブロック名		平均価格	奨励金の額	発動基準価格 A 奨励金単価 1万円／頭	発動基準価格 B 奨励金単価 3万円／頭
黒毛和種	北海道	707,059	—	600,000	570,000
	東北	626,941	—		
	本州関東以西・四国	644,727	—		
	九州・沖縄	571,909	10,000（※）		
褐毛和種		511,067	30,000（※）	550,000	530,000
その他の肉専用種		249,142	30,000（※）	350,000	340,000
乳用種		123,640	30,000	180,000	170,000
交雑種		324,124	—	300,000	290,000

※産地強化に資する前向きな取組メニューを行う生産者には、さらに1万円／頭を追加で交付

注1：黒毛和種については、ブロック別の平均価格、その他の品種については全国の平均価格を算出しています。

注2：その他の肉専用種については、令和4年6月～10月までの販売データを用いて全国平均価格を算出します。

注3：価格は消費税込み

・全国平均価格等（令和4年11月分）

（単位：円／頭）

品種・ブロック名		平均価格	奨励金の額	発動基準価格 A 奨励金単価 1万円／頭	発動基準価格 B 奨励金単価 3万円／頭
黒毛和種	北海道	673,404	—	600,000	570,000
	東北	632,077	—		
	本州関東以西・四国	654,079	—		
	九州・沖縄	605,364	—		
褐毛和種		542,840	10,000（※）	550,000	530,000
その他の肉専用種		（11月の取引なし）	—	350,000	340,000
乳用種		142,477	30,000	180,000	170,000
交雑種		330,912	—	300,000	290,000

※産地強化に資する前向きな取組メニューを行う生産者には、さらに1万円／頭を追加で交付

注1：黒毛和種については、ブロック別の平均価格、その他の品種については全国の平均価格を算出しています。

注2：価格は消費税込み

第12回全国和牛能力共進会（本大会から活動報告会まで）

「全国和牛能力共進会」は、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会で、全国の和牛関係者にとって、この大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上につながることから、最も重要な大会となっています。

千葉県では、25年ぶりの出場に向け様々な取り組みを行い、10月に開催された「鹿児島大会」に出品いたしました。今号では、前号でお伝え出来なかった本大会での結果報告、それから12月に実施した活動報告会の模様をお届けいたします。

第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会

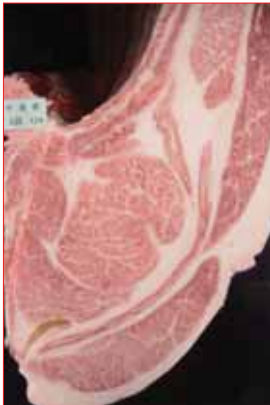

開催期間	令和4年10月6日(木)～10月10日(祝・月)			
開催場所	種牛の部	霧島市牧園町		
	高校・農業大学校の部			
	肉牛の部	南九州市知覧町		
参加道府県	41道府県	出品頭数	種牛の部	248頭
			肉牛の部	166頭
			高校・農業大学校の部	24頭



千葉県からは、肉牛の部（第8区）に2頭、高校・農業大学校の部（特別区）に1頭の計3頭を出品、また、種牛の部会場の「和牛振興エリア」に生産者実行委員・チバザビーフ協議会が主体となり「銘柄牛PRブース」を展開いたしました。

◆ 肉牛の部（第8区 去勢肥育牛）

第8区は効率的でおいしい和牛肉生産を目指し、改良と肥育技術により和牛の能力を最大限に引き出した牛肉生産を競います。出品月齢に制限があり、通常29.5ヵ月齢前後で出荷するところ、24ヵ月齢未満で屠畜し評価されます。

出品牛A	優等賞20席	出品牛B	1等賞
出品番号：114	井村牧場（井村幸雄）	出品番号：113	株高梨牧場（高梨裕市）
父：福之姫 母の父：安福久 枝肉重量：578.1kg ロース芯面積：104cm ² バラの厚さ：7.8cm 推定基準値：79.2 BMSNo.：12 格付等級：A5 MUFA予測値：48.5%		父：安亀忠 母の父：美国桜 枝肉重量：497.6kg ロース芯面積：100cm ² バラの厚さ：8.8cm 推定基準値：80.4 BMSNo.：12 格付等級：A5 MUFA予測値：53.8% ※僧帽筋に瑕疵あり(しこり)	

第8区には58頭の出品があり、肉量（歩留）、肉質、脂肪の質に対しそれぞれ1対1対1の重みで序列化されました。千葉県出品牛は、2頭とも歩留及び肉質が優秀でした。歩留は歩留基準値と比較され、出品牛Aは79.2で4位、出品牛Bは80.4で1位となりました。

さらに、ロース芯面積で100平方センチメートル以上となったのは千葉県の出品牛のみで、秀でた成績となりました。しかし、脂肪の質では一価不飽和脂肪酸割合が出品牛Aは48.5パーセントで56位、出品牛Bは53.8パーセントで40位と振るわず、また出品牛Bは瑕疵による減点もあり、総合評価で出品牛Aは優等賞20席、出品牛Bは1等賞(※)となりました。

※優等賞：半分より上位のもの、1等賞：半分より下位のものうち優秀なもの

◆ 高校・農業大学校の部（特別区）

特別区は農業教育とその学習活動を通じた和牛への理解醸成と担い手の育成を目的としており、今大会から新しく設定されました。全国から24校の出品があり、審査は出品牛の評価と、出品校の取組発表の評価を総合して行われます。



千葉県代表として出場した安房拓心高等学校では、「地域に和牛作りの文化を根付かせよう！」と、県内4校が協力した活動を披露。加えて、初挑戦の和牛飼育の苦労や将来の和牛産地を目指して作成した飼養管理マニュアルなどを取組発表の中で説明しました。

安房拓心高等学校の取組は全24校中4校しか与えられなかった「A評価」を獲得、総合序列でも「優等9席」と高成績を残しました。

◆ 銘柄牛PRブース

銘柄牛PRブースは、種牛の部会場「和牛振興エリア」にて29道県が出展、会期中は常に全国銘柄牛の無料試食が行われることから、一般の来場者が特に多く訪れるエリアともなっています。

千葉県・チバザビーフでは、開催地である「鹿児島県」・次期開催地である「北海道」に次ぐ、80kg（1,600名分）の和牛牛肉を無料試食用に用意。来場いただいた方に「うまい牛肉チバザビーフ」を味わっていただきました。（「肉牛の部」出場の取組に参加いただいた4銘柄『かずさ和牛』『みやざわ和牛』『北総和牛』『せんば和牛』をローテーションして使用。）



PRには、千葉県のマスコットキャラクターである「チーバくん」、2016年の「東京食肉市場まつり」から現在まで共に活動する「チバザビーフPR大使」、実行委員でもある生産者が中心となり、来場者の方々に「千葉の和牛の良さ・牛肉の品質の良さ」を伝えていただきました。

活動報告会

令和4年12月21日、成田市のホテルマイステイズプレミア成田において活動報告会を開催、県、協賛団体、安房拓心高等学校、生産者など約80名に出席いただきました。

冒頭の挨拶にて、井村会長より「今回は初めてづくしの挑戦の中、これ以上ないほどの成績を残せた。むしろ出来すぎた。反省点も多分にあり、5年後の「北海道大会」に向けて千葉県として和牛ブランドの組織力を強化していくことが必須だ。」と強く語られました。

また、肉牛の部に出品した牛肉の特別料理を来場者に振舞い、美味しい千葉の和牛を味わっていただきました。

お問合せ先：全国和牛能力共進会千葉県実行委員会事務局（千葉県肉牛生産農業協同組合）

TEL:043-233-5657 FAX:043-233-0228



チバザビーフ協議会報



チバザビーフ協議会は千葉県産の「うまい牛肉」のPR活動を行っています

◆枝肉品評会 (R4.10.19)

東京都中央卸売市場食肉市場において、第19回となる枝肉研究会を開催いたしました。

今回も実施内容は枝肉審査及び枝肉のセリ販売のみとし、当日の審査講評及び褒章授与式は中止としております。(結果のみ後日送付。)

■ 出品区分及び頭数

黒毛和種 33頭 (去勢31頭、雌2頭)

交雑種 47頭 (去勢35頭、雌12頭) 計 80頭

■ 黒毛和種の部

区分	上場番号	生産者名称	性別	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	枝肉単価 (円/kg)	枝肉金額 (円)	褒賞
最優秀賞	142	榎大川畜産	去勢	555	98	2,812	1,560,660	千葉県知事賞
優秀賞	148	(農)宮澤農産	去勢	488	95	2,570	1,254,160	千葉県畜産協会長賞
優良賞	137	土屋 孝亮	去勢	520	76	2,657	1,381,640	東京食肉市場株式会社賞

今回、「黒毛和種の部」に全国和牛能力共進会出品候補牛が3頭出品されました。

どの牛も24ヶ月齢での出荷とは思えないほど素晴らしい出来の枝肉に仕上がっており、特に農事組合法人宮澤農産が出品した上場番号148番の枝肉については「優秀賞」を受賞されております。

■ 交雑種の部

受賞	上場番号	生産者名称	性別	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	枝肉単価 (円/kg)	枝肉金額 (円)	褒賞
最優秀賞	161	嶋田 良雄	去勢	622	70	1,869	1,162,518	千葉県知事賞
優秀賞	169	岩淵 行雄	去勢	588	68	1,658	974,904	千葉県畜産協会長賞
優良賞	165	齋藤 茂樹	去勢	602	59	1,597	961,394	東京食肉市場株式会社賞

◆活動状況報告

☆船橋ケイバ秋の和牛祭り!

Twitterフォロー&RTキャンペーン (2022.9.26~30)

船橋ケイバ公式アカウントのフォローと該当ツイートのリツイートで参加できる応募キャンペーンが実施されました。第69回日本テレビ盃 (Jpn II) に記念して、チバザビーフ『かずさ和牛』(約1.3kg) が69名に贈られました。



☆ゆめぼく秋のファーマーズマルシェ【成田市:成田ゆめ牧場】(2022.11 土日祝日限定の計10日間)



成田ゆめ牧場にて開催、農業や酪農などの地域コミュニティの拡大を計る狙いもあり、開催期間を通して、千葉県の農産物や県内産の食材を使用したメニューが多数出店しました。

チバザビーフでは『せんば牛グループ』が開催期間の全ての日程で出店、焼肉の販売やウシ柄風船の無料配布などを行い県産牛肉の普及・PRを行いました。

また、成田ゆめ牧場内の飲食店舗「バーベキューハウス」が2022年11月1日から11月29日までの期間中「農家レストラン」に変身。マルシェに参加した生産者の野菜やお肉を使用した限定メニューが展開され、「せんば牛焼肉セット」が提供されました。

☆ちばアクアラインマラソン2022【木更津市：牛込漁港（ハーフフィニッシュ地点）】（2022.11.6）

前回、2018年大会から4年ぶりとなる『ちばアクアラインマラソン』が開催され、チバザビーフでは、『かずさ和牛』を取り扱うキッチンカー「小六茶屋」さんがイベントエリアに出店、カルビ重やローストビーフ丼などの販売を行いました。

また、イベントステージでは、AKB48チーム8のメンバーによる「千葉県物産紹介コーナー」にてチバザビーフを紹介いただきました。（上記のカルビ重、ローストビーフを試食。）



☆東関東オンエア純喫茶埜【JCOM番組】（2022.12.1～15放送）

我孫子市出身で「我孫子市ふるさと大使」としても活躍する漫才コンビ・ナイツの埜宣之さんが純喫茶のマスターに扮し、千葉県我孫子市、柏市、鎌ヶ谷市、白井市で活躍する人をゲストに迎え、“地元愛”溢れる思いを伺うトーク番組。今回ゲストにチバザビーフPR大使を務めるChiba cawaii clubモデルの椎名ゆりさんの活動とチバザビーフを取り上げていただきました。



現在は、JCOMチャンネル東関東オンエア純喫茶埜のバックナンバーより視聴することができます。

現在は、JCOMチャンネル東関東オンエア純喫茶埜のバックナンバーより視聴することができます。

☆船橋ケイバ年末感謝祭！千葉県産和牛が当たる！

Twitterフォロー&RTキャンペーン（2022.12.17～21）

2022年最後の船橋開催にあわせ年末感謝祭として、船橋ケイバ公式Twitterをフォロー&リツイートで参加できる応募キャンペーンが実施され、チバザビーフ『みやざわ和牛』（約1.6kg）が50名に贈られました。



☆おいしく食べて応募しよう！千葉県産ブランド牛肉が当たる！

プレゼントキャンペーン【柏市：コズミックパラソルカフェ、K9コズミックドッグラン】（2022.12.22～25）



柏市にある「COSMIC PARASOL CAFE（コズミックパラソルカフェ）」「K9COSMICドッグラン」にてチバザビーフメニュー（牛ホホ肉のラーメンなど）をお召し上がりの方に和牛が当たるプレゼントキャンペーンを実施。鹿児島県にて行われた第12回全国和牛能力共進会の千葉県代表となったチバザビーフ『北総和牛』『かずさ和牛』が計10名に贈られました。

▼ イベント情報等詳細はこちらから！ <http://chibathebeef.jp/>



NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

I 役員会報告

令和4年12月2日（金）公益社団法人千葉県畜産協会（以下、千葉県畜産協会）会議室に於いて千葉県農林水産部畜産課藤野晴彦主幹、千葉県畜産協会岡田専務理事の来賓のもとに、役員9名の出席を得て第2回役員会を開催し、事業進捗状況や第2回畜産研修会等について協議しました。主な協議内容等は下記のとおりです。

1. 令和4年度事業進捗状況について

(1) 農場HACCP構築支援指導（公益社団法人中央畜産会）

本事業は千葉県畜産協会からの依頼に基づき希望するHACCP認証構築農場や認証取得維持・更新農場へ指導員（延20名NPO会員）を派遣して農場支援に取り組む内容です。

現在、県内では64農場あり、これらの農場への構築指導や内部監査、教育訓練、HACCP会議等を支援しており、コロナ渦の中農場の状況に合わせて円滑に推進しています。

☆指導・支援64農場：

乳用牛8、肉用牛25、養豚25、採卵鶏4、ブロイラー2

☆R4年10月現在県内農場HACCP認証取得農場：

63農場（内NPOが指導した農場：乳用牛4、肉用牛13、豚33、採卵鶏4、ブロイラー1 計55農場）

☆地域取組促進活動：

養豚2グループ、肉牛2グループ31農場、指導員延30名、関係6機関等

☆外国人技能実習生出前講座：

養豚2農場；ベトナム語、中国語、酪農1牧場；タイ語（予定）



養豚農場における「外国人技能実習生」を対象とした研修会

(2) 死亡牛等の受入及び保管等補助業務受託（千葉県公募事業）

昨年同様に中央家畜保健衛生所との委託契約に基づき「死亡牛等の受入及び保管等の業務を補助する業務」を会員4名の協力を得て円滑に実施しています。

(3) 非常勤講師の紹介

千葉県農業大学校から千葉県畜産協会に対して、畜産部門9講座の非常勤講師について人材紹介の依頼があり、畜産人材バンク登録者の会員8名を紹介しました。

(4) 消費者交流・動物情操教育事業

千葉県畜産フェアに参加（11月3～5日、三井アウトレットパーク木更津）、会員延12名に協力いただきました。

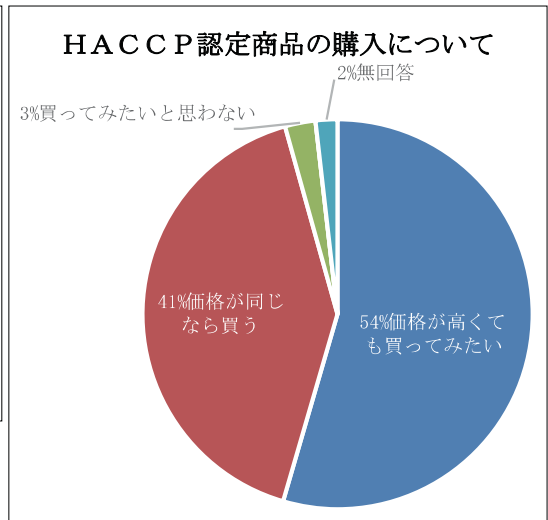
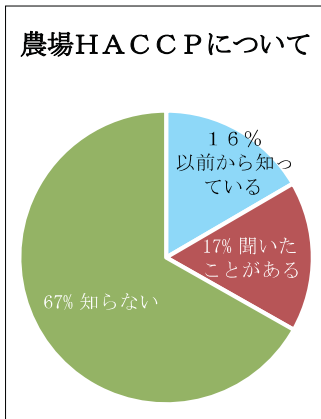
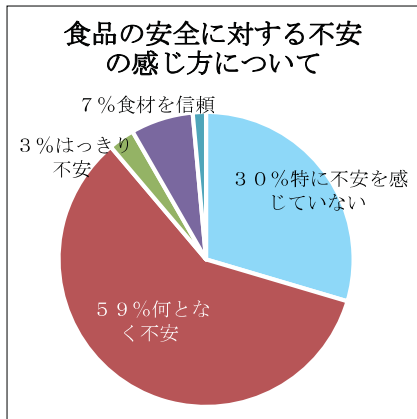
ア 農場HACCPパネルの展示及びパンフレット、消費者アンケート調査：277名（回答）

◆ 集計結果（注 ※印は平成29年11月船橋競馬場での調査結果）

- 食品の安全に対する不安の感じ方について
【不安+何となく不安】：62%（※75%）
- 農場HACCPについて
【知らない】：67%（※62%）
- 農場HACCP認証商品の購入について
【高くても買ってみたい】：54%（※29%）



来場した消費者への農場HACCPアンケートを実施



集計結果は5年前の船橋競馬場での調査と比較して食品に対する不安は多少減少しているものの、安全性への嗜好は高まっているように見受けられました。今後も農場HACCPの普及推進を図るには農場での取組を消費者へ発信していくことが重要と思われました。

イ 認証農場出店：

酪農2、採卵鶏1（チーズ、菓子、牛乳、若鳥卵等）

ウ 畜産なんでも相談：

相談4件（①ペット用ミニブタ購入及び飼養方法、
②飼料高騰対策、③子牛下落メカニズム、④酪農家の取立方法）



2. 令和4年度畜産研修会の開催について

畜産研修会はコロナ渦の中、令和元年以降中止してきましたが昨今の状況を鑑み3年ぶりに下記の内容で再開することとなりました。多数の参加をお待ちしています。

- ◆ 開催日時：令和5年2月22日（水）午後1時30分～4時
- ◆ 開催場所：千葉市生涯学習センター 地下1階小ホール
- ◆ 講演1：13時30分～14時30分（60分）
演題 「初産豚における授乳中の貧血と2産目の交配成績との関連」
講演者 NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター会員 渡辺 一夫 氏
- ◆ 講演2：14時40分～15時40分（60分）
演題 仮「厳しい経営環境の中、どう畜産経営は元気が出せるか」
講演者 公益社団法人中央畜産会 専務理事 近藤 康二 氏



第1回畜産研修会 (R4.6.14)

II 会員状況及び会員募集中

現会員数：80名（内訳 個人65名、団体12団体、賛助3団体）

令和4年度新規加入：個人会員：4名

NPO会員募集中！皆様の「入会申込み」をお待ちしております。

当NPOでは、千葉県内で畜産を営む農家に対し、経営、飼養管理、家畜衛生等の技術を持つ人材の情報を提供し、経営を支援する事業を行うとともに、一般消費者への県内産畜産物消費拡大や児童生徒への動物ふれあい情操教育活動の場を作り、県内畜産振興並びに県民への畜産に対する理解を深めることを目的として活動を行っています。

お問い合わせ：NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局（千葉県畜産協会内）
TEL：043-241-1738 FAX：043-238-1255



1. 農林水産省消費・安全局動物衛生課及び

畜水産安全管理課担当官との意見交換会開催 2022/10/18



農水省熊谷審議官他消費・安全局動物衛生課及び畜水産安全管理課担当官5名に成田動物検疫所長が加わり農水省7名との意見交換会がナイスポークの企画により、アートホテル成田において開催されました。

午前中、旭市の農場2カ所（繁殖・肥育）、リキッド及び飼料米工場を視察され、午後3時開会の会場には、県内から生産者、関係者（千葉県〈行政・家保〉・JPPA・獣医師・全農・農業共済連・食肉公社・動薬関係県内賛助会員）総勢55名が参加し次の内容で意見交換が行われました。①経営を悩ます慢性疾病の取り組み、②生産者が求める豚熱対策（接種適期）、③法的殺処分、④埋却処理、⑤レンダリングの活用など意見交換会は終了予定時間を超える会となりました。

2. 第33回養豚振興プロジェクト委員会開催

『養豚の危機・生き残りをかけようする』 2022/10/26

4年ぶりの開催となる会議が千葉市内ホテルプラザ菜の花において開催されました。

豚熱対策に加え、配合飼料価格の異常な高騰に養豚生産者は、かつてない苦境に立たされていることから生産者、関係者共に情報の共有と対策について意見を交わしました。

この委員会は平成16年（2004年）当時の大槻副知事へ苦しい生産現場の報告と懇談の際に、生産者、関係者共に問題点を協議する場を持たれてはとの指導を頂き、養豚振興プロジェクト委員が発足した経緯を説明した後、①豚熱に関する要請と今後の対応・取組、②配合飼料価格高騰の現状と国の政策及び生産者としての取り組み、③千葉県における食肉流通に関する協議について情報の共有を図りました。



3. 令和4年度第2回関東養豚協議会開催 2022/11/10

千葉県（ナイスポークチバ推進協議会）からの提案協議

レンダリング装置の活用による焼却場での焼却処理を求める運動

千葉県推進を紹介し、関東として連携しての取り組みを提案しましたが、関東8県の埋却処理及埋却地の確保の現状に大きな問題が生じていない事なのか、強く賛同する声は期待できませんでした。

レンダリング装置及び焼却処理に関しては、各県の対応によるところが大きいことから、協議会として国へ求める内容は次の内容としました。

家畜法第21条（死体の焼却等の義務）では家畜の死体の所有者は、遅滞なく焼却又は埋却しなければならないと定められている。

しかしながら立地的に埋却処理が不可能な地域（地下水・地域住民からの反対等）また埋却後の環境汚染問題等を考えると、その場所での経営再開は不可能に近く、今後欧州などで対応しているレンダ処理し焼却する方向に変えていく必要があることから『現状整備されているレンダリング装置の改良により、より使いやすい装置の開発』を求める。



4. 活動報告会 2022 盛大に開催 2022/12/6

四年ぶりの開催となる「活動報告会」は千葉市中央区京成ホテルミラマーレ「ローズルーム」において熊谷千葉県知事をはじめ、ご来賓、関係者、会員（生産者・賛助会員）総勢152名が参加し盛大に開催されました。今回情報交換会（懇親会）も計画していることから、新型「オミクロン」による感染拡大しつつある状況から、開催を危ぶむ声もありましたが、なんとか開催にこぎつけることができました。開会を前に、事務局からコロナ対策として、手指の消毒、豚疾病対策として靴底消毒の励行と会場でのマスク着用を重ねてお願いのアナウンスをいたしました。

また、2019年に作成したナイスポークマスコット着ぐるみ3代目「ちいとん君」を披露し式典をサポートするため登壇、会場から大きな拍手をいただきました。

ポスターデザイン公募：採用されたデザイン発表

今回も、2023年版ポスター作成に際し、デザインを（専）千葉デザイナー学院の生徒さんに依頼し、会場での結果を発表いたしました。指導に当たられた教師とデザイン制作者も出席し、応募総数50点の内から役員会で選出した3点（サッカー2点・バスケット1点）を披露いたしました。



学院の生徒さんと鈴木陽介教務主任

米村 結貴さん



宮坂 瑠七さん



三澤 りせさん

千葉県産豚肉の美味しさを提供



千葉県産6銘柄（部位：ばら）をしゃぶしゃぶで提供、モモハム・とんかつも好評。

千葉ロッテマリーンズ選手が来場



地元プロ野球球団である千葉ロッテマリーンズ選手との交流が今回も企画開催されました。

フロントの山下徳人氏とともに、荻野貴司選手（親子）・佐藤都志也選手に参加を頂き、会場でのトークショー、サインポール・色紙の配布、選手との記念撮影と会場は大いに盛り上がりました。

養豚産業を守り発展させるための決議

ナイスポークチバ推進協議会としての今後の活動方針を披露し決議いたしました。決議には役員全員が登壇し、共に協力をお願いするための決議文（内容は消費活動、疾病対策）を北田好克副会長から朗読いたしました。決議内容に対する賛同を求め、大きな賛同の拍手をいただきました。協議会は、このスローガン（決議）実現に向けて努力をまいります。



一決議項目一

1. 飼料価格の高騰・疾病対策と大変厳しい環境にある私達生産者は、常に品質の高い豚肉を安定的に消費者に届けるため努力してまいります。
2. 経営存続のため、法的殺処分された家畜は、レンダリング装置の活用により埋却から焼却処理への方向転換を強く求め活動してまいります。

ナイスポークチバ推進協議会
事務局

公益社団法人千葉県畜産協会 事業部（担当：加藤）
TEL:043-241-3851 FAX:043-238-1255

いい歯のイベント2022・千葉県口腔保健大会（アンケートによる卵の配布）

11月8日が『いい歯の日』であることにちなみ、2022年10月30日（日）、歯と口の健康向上のため「いい歯のイベント2022・千葉県口腔保健大会」が京成ホテルミラマーレにて開催されました。

千葉県歯科医師会が掲げる「8029（ハチマル肉）運動」（80歳になっても肉を始めとした良質なタンパク質を食べることで介護いらずの元気な高齢の方を増やしていく取り組み）とともに県産食肉・畜産物の普及・PRのため千葉の「畜産」に関するアンケートを行い、先着200名に卵と小冊子等を配布しました。（経営・環境課 小倉）



チバザポーク便り

チバザポーク販売推進協議会



☆千葉の豪華賞品が216名様に当たる「ちばまるしえキャンペーン」が開催中！

千葉県では、農林水産物直売所や農林漁業体験施設等に、県内外から多くのお客様に来ていただくことを目的として「ちばまるしえキャンペーン」を開催しています。

キャンペーン参加施設でお買い物等をしたレシートを、応募ハガキに貼付、又は特設サイトの応募フォームで画像添付すると、お好きな賞品に応募できます。

この機会にぜひ、参加してみてください。

- 開催期間: 令和4年11月5日（土）～令和5年2月26日（日）
- 賞品【例】: 旨さが多彩チバザポーク銘柄豚3種詰め合せセット(6名様)



▼ イベント情報等詳細はこちらから！ <https://chibathepork.jp/>



「食の安全・安心」のための第1歩は、
「法令遵守」であることを
改めて認識してください。

地方競馬の収益金は
畜産の振興に
役立てられています。



部 署		TEL	FAX
総務・企画部	総務課	043-242-5417(代)	043-238-1255
	企画課	043-242-6333	
事業部	経営・環境課	043-241-1738	
	衛生指導課	043-241-1738	
	生産課	043-241-3851	

Eメール: info@chiba.lin.gr.jp

URL <http://chiba.lin.gr.jp>

千葉県畜産総合研究センターからのお知らせ 試験研究成果発表会の中止について

県内で高病原性鳥インフルエンザの発生が続いているため、試験研究成果発表会(2月2日養豚の部・2月3日酪農・肉牛の部)を中止することといたします。

なお、発表につきましては、YouTube「千葉県公式セミナーチャンネル」にて、2月下旬より動画配信を予定しております。配信の日程については千葉県ホームページでお知らせします。

ご不明な点等は下記連絡先までお問合せくださるようお願いいたします。

企画環境研究室 齊藤・小野寺・松本(企画担当)

電話043-445-4511